

(卒業要件)

- (1) 人文社会系は、選択必修科目から10単位を修得しなければならない。
また、2年次後期に開講される「日本語表現法 A、B、C」「職業と社会 A、B、C」については、これら以外の科目を6単位以上修得した上で履修しなければならない。
- (2) 外国語系は、英語を6単位修得しなければならない。
また、基礎ドイツ語 A I・A IIあるいは基礎中国語 A I・A IIのいずれかの科目を2単位修得するとともに備考欄の*印の外国語科目の中から1単位を修得しなければならない。
ただし、2年次では1年次に選択した外国語と同一の外国語を履修しなければならない。
備考欄の*印の外国語科目から2単位以上修得した場合、1単位を超える単位については、卒業要件単位のうち選択科目の単位に含まれるものとする。
- (3) 保健体育系は、スポーツ運動学実技Aとスポーツ運動学実技B 2単位を修得しなければならない。

1. (2) 副専門人間科学科目

系	授 業 科 目	単 位		授 業 時 数								備 考	
		選 択 必 修	選 択	1 年 次		2 年 次		3 年 次		4 年 次			
				前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期		
上 級 科 目	哲 学 と 現 代 I		2			(2)		(2)		(2)			S
	哲 学 と 現 代 II		2				(2)		(2)		(2)		S
	西 洋 社 会 史 I		2			(2)		(2)		(2)			S
	西 洋 社 会 史 II		2				(2)		(2)		(2)		S
	日 本 政 治 論 I		2			(2)		(2)		(2)			S
	日 本 政 治 論 II		2				(2)		(2)		(2)		S
	地 域 経 営 論		2			(2)		(2)		(2)			S
	産 業 組 織 論		2				(2)		(2)		(2)		S
	教 育 シ ス テ ム 論		2				(2)		(2)		(2)		S
	中 級 英 語 I		1	(2)		(2)		(2)		(2)			
	中 級 英 語 II		1		(2)		(2)		(2)		(2)		
	上 級 英 語 A I		1			(2)		(2)		(2)			
	上 級 英 語 A II		1				(2)		(2)		(2)		
	上 級 英 語 B I		1			(2)		(2)		(2)			
	上 級 英 語 B II		1				(2)		(2)		(2)		
	上 級 英 語 C I		1			(2)		(2)		(2)			
	上 級 英 語 C II		1				(2)		(2)		(2)		
	技 術 英 語 I		1			(2)		(2)		(2)			
	技 術 英 語 II		1				(2)		(2)		(2)		
	健 康 ス ポ ー ツ 科 学 論		2			(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	
選 択 日 本 事 情 A		2			(2)		(2)		(2)			S	
選 択 日 本 事 情 B		2				(2)		(2)		(2)		S	
人 間 科 学 総 合 科 目	テ ー マ 別 リ レ ー 講 義		2	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)		
	リ レ ー セ ミ ナ ー		2			(2)	(2)	(2)	(2)	(2)	(2)		P、S

P印の授業科目は、PBL科目である。

S印の授業科目は、少人数科目である。

(備 考)

- (1) 上級科目は適時開講を含む。
- (2) 人間科学総合科目は隔年もしくは適時開講とする。
- (3) TOEIC等のスコアによる上級英語科目への単位認定については、次のとおりとする。

学則第13条第4項の規定中「その他文部科学大臣が別に定める学修」による、英語検定試験（TOEIC等）による単位認定については、次のとおり取り扱うものとする。

- 1 単位の認定を希望する学生は、1年次の必修英語の単位をすべて修得し、「単位認定申請書」に過去1年以内のスコアを証明する書類及び取得時期が確認できる書類を添えて学部長に願出すること。
- 2 認定できる単位数は最大2単位までとし、認定の基準は下記のとおりとする。

TOEICの得点	認定授業科目	認定単位数
600点以上	上級英語科目	1単位
750点以上	上級英語科目	2単位

ただし、1度TOEIC600点以上を取得して1単位を認定された者が2度目に申請する際は、750点以上を取得しなければ単位は認められない。またその際は、最大認定単位数は2単位であるので、750点以上であっても2度目の単位は1単位しか認定されない。TOEIC以外の検定試験の場合、英語科目担当教員で単位認定の可否を判断する。

別表第2 工学系総合科目履修課程表（各学科共通）

区分	授業科目	単 位		授 業 時 数								備 考
		選 択 必 修	選 択	1年次		2年次		3年次		4年次		
				前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期	
工学系総合科目	工 学 と 環 境	2						(2)	(2)	(2)	(2)	* *
	工学倫理・安全工学	2						(2)	(2)	(2)	(2)	
	経営管理・知的財産権		2					(2)	(2)			P
	サイエンス工房		2					(2)		(2)		
	キャリア形成入門		2			(2)		(2)				適時
	インターンシップ実習		1					(3)	(3)			
	グローバル教育実践実習		1									
	理数教育体験Ⅰ		1									
	理数教育体験Ⅱ		1									
	宇宙画像処理体験		1									
宇宙工学入門		1			2							

*印の授業科目のうち、1科目を修得しなければならない。

P印の授業科目は、PBL科目である。